

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監視室
 TEL : 03-5253-8111 内線 42361
 フト址 : http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和 3年 5月 26日

リコール届出番号	4962	リコール開始日	令和 3年 5月 26日
届出者の氏名又は名称	日本車輛製造株式会社 問い合わせ先：輸機・インフラ本部 代表取締役 社長 五十嵐 一弘 品質保証部 TEL 0569-47-6165		
不具合の部位（部品名）	車枠及び車体（リヤフレーム）、物品積載装置（タイヤチェーン箱取付金具）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①タンクセミトレーラのサブフレームに取り付けたリヤフレームにおいて、構造が不適切なため、走行時の振動等により、リヤフレーム取り付け部等に亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展し、車両の安定走行を妨げるおそれがある。 ②タンクセミトレーラのリヤフレーム後方に取り付けたタイヤチェーン箱取付金具において、構造が不適切なため、走行時の振動等により、亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展し、タイヤチェーン箱取付金具が落下し、他の交通の妨げとなるおそれがある。		
改善措置の内容	① 機器室後端下面に、リヤフレームの後端を支持する部材を追加する。また、亀裂の入っていた場合には、当該部分及び周辺部材を点検し、適切に補修する。 ② タイヤチェーン箱取付金具に補強部材を追加し、付属のウェイトを移設する。また、亀裂の入っていた場合には、当該部分及び周辺部材を点検し、適切に補修する。		
不具合件数	① 6件 ② 1件	事故の有無	①、②共になし
発見の動機	① 市場情報による。②当社で発見		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：所有者、電話または直接訪問して通知する。 ・自動車特定整備事業者：実施事業者には電話または直接訪問して通知する。 ・改善実施済車両には、製造所銘板付近にステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考	
日車	ATL135LNG	LNG タンクセミトレーラ	ATL135LNG-1~3 平成20年11月30日~平成21年1月22日	3	① 3 ② 3	
	KTL140LNG		KTL140LNG-1~6 平成22年9月27日~平成22年12月12日	6	① 6 ② 6	
	KTL141LNG		KTL141LNG-1~60 平成23年8月3日~平成28年11月30日	58	① 58 ② 58	
	BTL140LNG		BTL140LNG-1~25 平成29年2月14日~令和3年2月11日	25	① 25 ② 25	
	KTL143LNG		KTL143LNG-1~4 平成19年11月29日~平成23年3月1日	4	① 4 ② 4	
	KTL148LNG		KTL148LNG-1~4 平成24年7月9日~平成27年3月12日	4	① 4 ② 4	
	BTL148LNG		BTL148LNG-1 平成30年12月1日	1	① 1 ② 1	
	KTL150LNG		KTL150LNG-1~21 平成19年11月28日~平成23年5月30日	20	① 20 ② 20	
	KTL157LNG		KTL157LNG-1~9 平成26年9月30日~平成28年11月8日	9	① 9 ② 9	
	BTL157LNG		BTL157LNG-1~7 平成29年11月9日~平成31年3月29日	7	① 7 ② 7	
	KTL160PR		LPG タンクセミトレーラ	KTL160PR-7~34 平成23年10月24日~平成27年11月27日	28	① - ② 28
	BTL160PR			BTL160PR-1~10 平成29年12月11日~令和3年3月31日	10	① - ② 10
(計 12 型式)	(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成19年11月28日~令和3年3月31日	(計 175 台)	① 137 ② 175		

【注意事項】リコール対象車両の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。